

6202 虫のしかけづくり

内容	人数	60人	場所	屋外・屋内両方 (春～秋)
	指導	なし	時間	各1～1.5時間 (夕方しかけ, 翌朝見に行く方がよい)
	対象	幼児以上	天候	雨天不可



ねらい	・歩行性昆虫の特性を学ぶ。		
準備	施設	やり方説明書, 移植ごて(40本)	
	団体	袋, 紙コップ, ペットボトル, 魚のエサ(乾燥赤虫), 水, 焼酎, 粉唐辛子, カルピス, ゴミ袋, 容器, 割り箸, 白紙	

活動内容	留意点
1 集まって人数確認をする。 2 やり方の説明をする。 3 道具の確認して班ごとに配る。 4 班ごとにしかける場所に行く。 5 しかけをして帰る。 6 翌朝, 集まって人数確認をする。 7 しかけた場所へ行く。 8 しかけごとに容器に入れる。 9 観察場所へ帰る。 10 割り箸などで何がかかっていたかを 確認・観察する。 11 ふりかえりをする。 12 片付けをする。	・やり方説明書を班の数分用意しておく。 ・班ごとに袋の中に道具を入れる。 ・車やマムシ・ヤマカガシなどに注意すること。 ・夜行・歩行性昆虫を集めるので, しかけるのを 夕方した方がよい。 ・場所が分からなくならによ, 目印をつけるか, 地図で確認をする。 ・しかける場所を, 草原, 森など変えてみても おもしろい。 ・車やマムシ・ヤマカガシなどに注意すること。 ・しかけの種類でかかるものが違うため。 ・白い紙の上にかかったものを置くと見やすい。 注意) 時期によって蜂がかかっていることがある ので, ハチ用のスプレーを用意すること。 時期によってマムシ・ヤマカガシがいる ことがあるので, 長靴などを着用すると 良い。